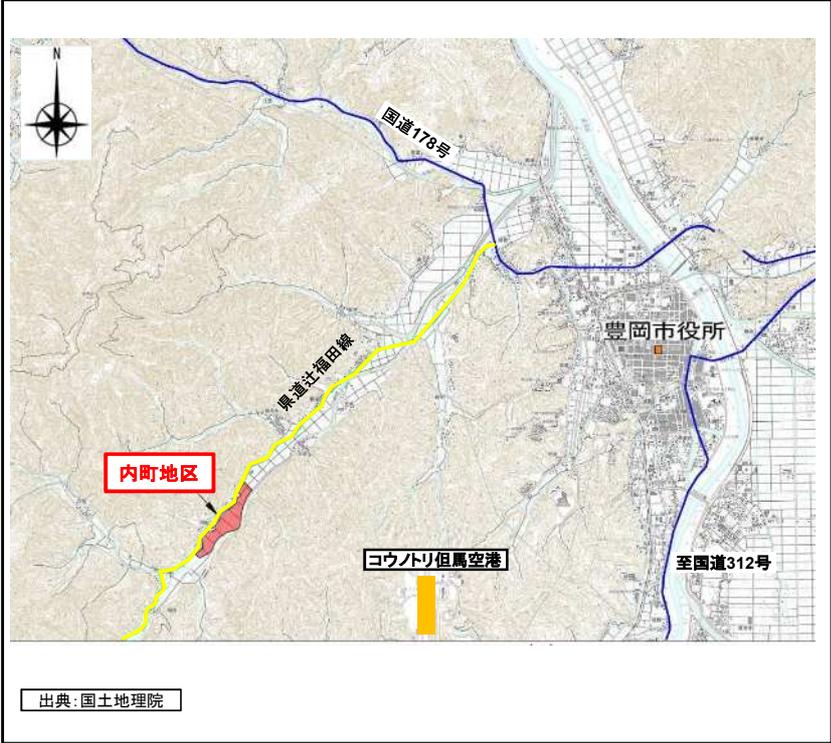
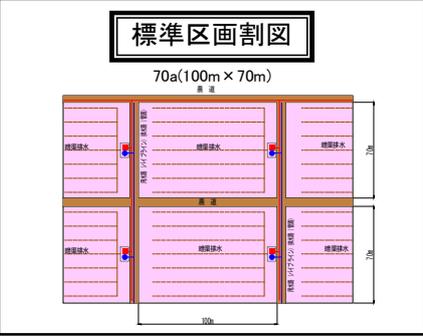


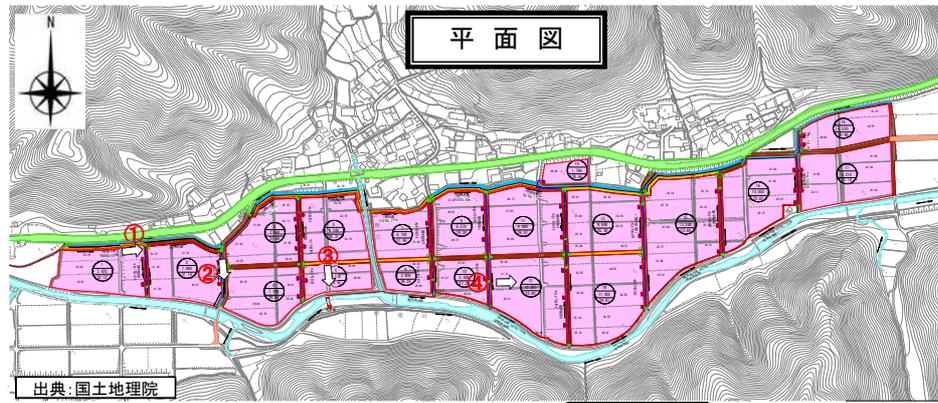
うちまち
ほ場整備事業 内町地区 位置図



事業概要: ほ場整備 14.3ha(関係戸数32戸)
所在地: 豊岡市内町
事業期間: R3~R7
総事業費: 3.3億円
事業主体: 県
費用便益比B/C: 1.29



- 凡例**
- ▲ : 事業区域
 - : 高速道路等
 - : 国道
 - : 県道
 - : 公共施設等



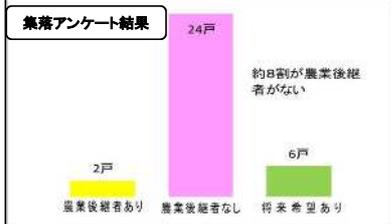
| スケジュール | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 |
|--------|----|----|----|----|----|
| 前期設計 | | | | | |
| 区画整理工 | | | | | |
| 現地等 | | | | | |

| 農業経営 | | 現況 | 計画 |
|--------------------|----|------------------|-------------------|
| 担い手数 | 個人 | — | — |
| | 法人 | 1法人 | 1法人 |
| 担い手への農地集積 [集積率] | | 7.2ha [47.7%] | 13.9ha [97.2%] |
| 野菜等の生産拡大 | | — | 酒米・小豆・キャベツ 7.9ha |

事業の必要性等:

本地区は、昭和52年に標準区画20aで基盤整備を行ったが、農道(3.5m)が狭いことから、大型機械化を進めることが困難である。また、平均地形勾配1/60で水路法面の草刈り等の維持管理に多大な労力を要している。そして、農家戸数32戸のうち約8割にあたる24戸が農業後継者なく、かつ、現在の農業者の平均年齢は65才と10年度後が危ぶまれる状況である。

このような中、1集落1農場1経営体による農業経営を目標とした農業法人を中心に水稲の低コスト化や野菜生産を拡大し、力強い農業経営を展開していくためには、農作業の大型機械化や水管理の省力化を可能とする基盤整備が必要である。



兵庫県 みどり豊かなふるさと大賞
知事賞受賞(令和元年度)

